

第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査 (小学校1年生から4年生の子ども保護者対象)

調査ご協力をお願い

みなさまには、日頃より市政各般にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

彦根市では、安心して子どもを生み育てることのできるまちをめざして、令和2年3月に第2期「彦根市子ども・若者プラン」を策定しました。この計画に基づき、子ども・若者の健やかな成長と自立を応援するため、子育て支援、子ども・若者支援に係る各施策・取組を進めているところです。

このたび、計画の見直しにあたり、子育てに関する実態や子どもたちの生活実態、市民のみなさまのご意見などを把握するために、第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査を実施します。

この調査は、これからの事業計画策定の基礎資料となる大変重要なものですので、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

彦根市長 和田 裕行

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご回答ください。特にことわりのある場合以外は、案内文書を持って帰った**お子さん**のことについてご回答ください。
- ご回答は、選択肢をお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご回答ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印に従って**ご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- この調査は、**4月5日(金)まで**にご回答ください。
- この調査は、小学1年生から4年生のお子さん(令和6年3月1日現在)の保護者の方を対象に、ご協力をお願いするものです。ご回答も3月1日現在でお願いいたします。ご回答いただいた調査内容は、本市の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることはございません。
- ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 彦根市子ども未来部 子ども・若者課
TEL : 0749-49-2251 FAX : 0749-26-1768
(平日 8:30~17:15)



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|--------|--------|---------|---------|---------|--------|
| 1. 城東 | 2. 城西 | 3. 城南 | 4. 平田 | 5. 城北 | 6. 佐和山 |
| 7. 旭森 | 8. 城陽 | 9. 若葉 | 10. 金城 | 11. 鳥居本 | 12. 河瀬 |
| 13. 亀山 | 14. 高宮 | 15. 稲枝東 | 16. 稲枝西 | 17. 稲枝北 | |

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの学年（令和6年3月1日現在）をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 1年 | 2. 2年 | 3. 3年 | 4. 4年 |
|-------|-------|-------|-------|

問3 お子さんのきょうだいは、お子さんを含め何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の年齢を（令和6年3月1日現在）をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

きょうだい数					
1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6人以上

末子の年齢					
1. 0歳	2. 1歳	3. 2歳	4. 3歳	5. 4歳	6. 5歳
7. 6歳	8. 7歳	9. 8歳	10. 9歳	11. 10歳	

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|--------------------------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない | 3. その他（ ） |
|-----------|------------|--------------------------------|

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|--------|--------------------------------|
| 1. 父母ともに | 2. 父親 | 3. 母親 | 4. 祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|-------|-------|--------|--------------------------------|

放課後や普段の過ごし方についてうかがいます。

問7 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）の場合と高学年（4～6年生）になった場合とでそれぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

※「ファミリー・サポート・センター」…子育てなどの援助をしてほしい人（依頼会員）と援助したい人（提供会員）が会員登録をして、援助を行う事業です。

これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

場 所	1～3年生	4～6年生
1. 自宅	1	1
2. 祖父母宅や友人・知人宅	2	2
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	3	3
4. 児童館・子どもセンター	4	4
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	5	5
6. ファミリー・サポート・センター	6	6
7. 放課後等デイサービス	7	7
8. その他	8	8

問8 問7で「5.放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方うかがいます。土曜日、日曜日・祝日、長期の休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。低学年（1～3年生）の場合と高学年（4～6年生）になった場合とでそれぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

場 所	1～3年生	4～6年生
1. 土曜日	1	1
2. 日曜・祝日 ※現在彦根市では実施していません。	2	2
3. 長期の休暇期間中	3	3



子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか（緊急時を除く）。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|-------------|---------|-------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 父親 | 3. 母親 | 4. 祖父母 | 5. 小学校 |
| 6. 放課後児童クラブ | 7. その他（ | | | ） |

問10 お子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境はどこですか。当てはまる番号すべてに○を付けてください。

- | | | | |
|---------|-------|--------|-------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 小学校 | 4. 放課後児童クラブ |
| 5. その他（ | | | ） |

問11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問11-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問12へ | |

問11-1 問11で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。親族・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 相手の負担や時間的制約が大きく心配である | |
| 3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 5. その他（ | ） |



問12 子どもの事や子育てについて気軽に相談できる相手・場所は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------|----------|---------------------|
| 1. 身内の人（親・兄弟姉妹など） | 2. 友人や知人 | 3. 近所や地域の人 |
| 4. 子育て中の仲間 | 5. 小学校 | 6. 保育所、幼稚園、認定こども園 |
| 7. 子どもセンター・児童館 | | |
| 8. 福祉センター（家庭児童相談室・子育て支援課） | | 9. 福祉センター（子ども・若者課） |
| 10. 福祉センター（幼児課） | | 11. 子ども・若者総合相談窓口 |
| 12. 発達支援センター | | 13. 放課後児童クラブ |
| 14. くすのきセンター（健康推進課） | | 15. ファミリー・サポート・センター |
| 16. 子ども家庭相談センター（児童相談所） | | 17. 子育てホットライン |
| 18. 民生委員・児童委員 | 19. 教育相談 | 20. 医師 |
| | | 21. 教育委員会 |
| 22. その他（ | ） | 23. そのような相手・場所はない |

問13 お子さんは、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|------------|------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化・音楽活動 | 3. キャンプ等の野外活動 |
| 4. 高齢者訪問等の社会福祉活動 | | 5. 国際交流活動 |
| 6. 子ども会など青少年団体活動（ボーイスカウト・ガールスカウト等） | | |
| 7. リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動 | | 8. 農業や商工業などの体験活動 |
| 9. 地元自治会での活動 | | |
| 10. その他（ | ） | 11. 参加したことはない |

問14 今後、参加させたいと思われる活動はありますか。また、それは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|------------|----------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化・音楽活動 | 3. キャンプ等の野外活動 |
| 4. 高齢者訪問等の社会福祉活動 | | 5. 国際交流活動 |
| 6. 子ども会など青少年団体活動（ボーイスカウト・ガールスカウト等） | | |
| 7. リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動 | | 8. 農業や商工業などの体験活動 |
| 9. 地元自治会での活動 | | |
| 10. その他（ | ） | 11. 今後参加させたい活動は、特になし |

問15 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問16 お子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。（母子家庭の場合は記入は不要です。）

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. フルタイムで就労している | } ⇒ 問16-1へ |
| 2. パートタイム・アルバイト等で就労している | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ 問16-3へ |
| 4. これまで就労したことがない | |

問16-1 問16で「1」～「2」に○をつけた方うかがいます。普段の就労時間について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1日3時間未満
2. 1日3時間以上8時間未満
3. 1日おおむね8時間
4. 1日8時間超（残業をすることが多い）

問16-2 問16で「1」～「2」に○をつけた方うかがいます。普段の就労時間について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 主に昼間の就労
2. 主に夜間の就労
3. 昼間・夜間の就労、いずれもある

問16-3 問16で「2」～「4」に○をつけた方うかがいます。今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない
3. 今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
4. 今後（も）就労せず、子育てや家事に専念したい

問17 お子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。（父子家庭の場合は記入は不要です。）

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. フルタイムで就労している | } ⇒ 問17-1へ |
| 2. パートタイム・アルバイト等で就労している | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ 問17-3へ |
| 4. これまで就労したことがない | |

問17-1 問17で「1」～「2」に○をつけた方うかがいます。普段の就労時間について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1日3時間未満
2. 1日3時間以上8時間未満
3. 1日おおむね8時間
4. 1日8時間超（残業をすることが多い）

問17-2 問17で「1」～「2」に○をつけた方うかがいます。普段の就労時間について最も多いパターンの当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 主に昼間の就労
2. 主に夜間の就労
3. 昼間・夜間の就労、いずれもある

問17-3 問17で「2」～「4」に○をつけた方うかがいます。今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない
3. 今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する
4. 今後（も）就労せず、子育てや家事に専念したい

問18 彦根市にはひとり親家庭のために次のような制度やサービスがあります。あなたはこれらを知っていますか。それぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。

事業名及び事業内容	知っている	知らない
1. 児童扶養手当 父母の離婚等によりひとり親となった家庭の親等に対して支給される手当	1	2
2. 日常生活支援事業 一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合、生活支援員を派遣し、家事や児童のお世話をします	1	2
3. 自立支援教育訓練補助金事業 就業に有利な資格を取得したい方等を対象に、市があらかじめ指定した教育訓練講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します	1	2
4. 高等職業訓練促進給付金等事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で半年以上のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します	1	2
5. 母子・父子自立支援プログラム策定事業 就業を希望されている方、自分に向いている仕事が見つからず悩んでいる方の相談に応じ、就労による自立を支援します	1	2
6. 福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童（18歳到達以後最初の3月31日まで）を養育している親および児童に対して、健康保険が適用される医療費の一部を助成します	1	2

お子さんの特別な場合のサービス利用についてうかがいます。

問19 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------------|----------------------|------------|
| 1. 父親が仕事を休んだ | } ⇒ 問20へ | } ⇒ 問19-1へ |
| 2. 母親が仕事を休んだ | | |
| 3. (同居者を含む) 親族や知人に子どもをみてもらった | | |
| 4. 父親または母親のうち、就労していない方が子どもをみた | | |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した | 6. ベビーシッターを利用した | |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した | 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | |
| 9. その他 () | | |
| 10. 学校を休まなかった | | |

問19-1 問19で「3～9」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがの際、仕事を休まなかった理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい |
| 2. 自営業のため休みをとることは難しい |
| 3. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい |
| 4. 周りに頼れる人、場所がない |
| 5. その他 () |

問20 問19で「1・2」に○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医師の受診が必要となります。

※彦根市では、概ね10歳未満の児童を対象に、戸賀町（隣野こどもクリニック内）で実施しています。
「病児保育室こあら」保育時間 8：30～18：00（木・土は 8：30～12：30）

- | |
|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問21へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問20-1へ |

問20-1 問20で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 事業の質に不安がある |
| 3. 事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | 7. その他 () |

⇒ 問21へ

問21 今後、リフレッシュ、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則にお子さんを泊まりがけで家族以外に預ける必要が出てくると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 利用する必要がでてくる | 2. 利用する必要はない |
|----------------|--------------|

彦根市の子育て支援サービスについてうかがいます。

問22 彦根市には次のような学習支援・子育て支援サービスがありますが、知っていたり、利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。サービスごとにA、B、Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

		A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
学習支援など	①教育支援教室「オアシス」(教育研究所)			
	学校に行きたくても行けない小・中学生のために、指導員が子どもと一緒に活動しながら、心の安定や生活への適応力向上を援助し、社会的に自立することおよび学校生活への復帰を目指します	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	②青少年立ち直り支援センター「あすくる彦根」(少年センター)			
青春のまっただ中であって“道に迷いかけた”“自分を見失いかけた”“自分の居場所が見つけれない”そんな自分から立ち直ろうと頑張っている少年少女たちを支援しています	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	
相談窓口など	③いじめ相談ホットライン(学校支援室)			
	いじめられて悩んでいる、いじめを見かけたけれど、どうしたらいいか、そんな時教育現場の経験者や臨床心理士が相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	④子育て相談(教育研究所)			
	子育て全般について、保護者の相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑤子どもと親の悩みの相談(教育研究所)			
	悩みを抱える子ども自身や、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑥虐待相談(子育て支援課・子ども家庭相談センター・虐待ホットライン)			
	子どもの虐待を疑ったり、発見したときは相談(通告)する窓口です	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	⑦子ども・若者総合相談窓口(少年センター)			
	⑧子育てガイドブック(子ども・若者課)			
彦根市の子育てに関する情報をまとめた冊子	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	
⑨発達相談(発達支援センター)				
発達障がいのある子ども、またその疑いのある子どもの相談に応じます。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	



子育て観やサービスの満足度などについてうかがいます。

問23 あなたは、子育てに関して不安や負担などを感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 全く感じない |
| 5. どれともいえない | 6. その他 () |

問24 子育てに関する悩みや心配ごとがありますか。また、その内容はどのようなことですか。1～28までのうち、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

＜子育て全般・方法など＞	
1. 遊びやしつけについて	2. 子どもの性格や生活習慣について
3. 子どもを叱りすぎているような気がする	4. ストレスなどで子どもに手をあげてしまうこと
5. 子育てサービスの内容や利用方法がよくわからないこと	
＜周囲の理解や協力など＞	
6. 話し相手や相談相手がいないこと	7. 保護者同士の付き合いについて
8. 配偶者（パートナー）の子育てへの協力が少ないこと	
9. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	
10. 祖父母など周囲と子育てに関して意見が合わないこと	11. 先生や保育士に関すること
＜時間的な問題＞	
12. 子どもとの時間が十分にとれていないこと	13. 仕事や社会活動との両立について
14. 自分に自由な時間がもてないことについて	15. 夫婦で過ごす時間がとれていないこと
＜子どもの健康など＞	
16. 病気や発育について	17. 知能や言語の発達について
18. 障害について	19. 食事や栄養について
＜子どもの教育・友達づきあい＞	
20. 友達づきあい（いじめなどを含む）について	
21. 学力や進学・受験について	22. 不登校などについて
＜経済面・安全面＞	
23. 生活費について	24. 就労について
25. 犯罪や事件などの被害にあわないか心配なこと	
＜その他＞	
26. 親の介護（ダブルケア）	27. その他 ()
28. 悩みや心配ごととは特にない	

問25 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思われることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 急な残業が入ってしまう |
| 2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になったとき、代わりに面倒をみる人がいない |
| 3. 家族の理解が得られない |
| 4. 職場の理解が得られない |
| 5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる |
| 6. 子どもの面倒をみってくれるサービスが見つからない |
| 7. 子どもと接する時間が少ない |
| 8. その他 () |

問26 お父さんは、子育てに積極的に参加されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 積極的に参加している	2. できるだけ参加している
3. あまり参加していない	4. 全く参加していない
5. 母子家庭である	6. その他 ()

問27 問26で「1～3」に回答された方にうかがいます。お父さんは、どのような子育てに参加されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもと遊ぶ	2. 子どものしつけ
3. 病気のと看、病院等につれていく	4. 放課後児童クラブの送迎
5. 子どもの食事の調理や世話	6. 子どもの入浴や着替え
7. 子どもの教育(学習)など	8. その他 ()

問28 子どもと過ごす時間はどのくらいありますか。仕事のある日、仕事の無い日それぞれについて、1日当たりの「子どもと過ごす時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、時間は()内に数字でご記入ください。

父親	仕事のある日 () 時間 / 仕事の無い日 () 時間
母親	仕事のある日 () 時間 / 仕事の無い日 () 時間

問29 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者	2. 父母(子どもの祖父母)	3. 親戚
4. 友人、知人	5. 近所の人	6. 子育て中の仲間
7. 小学校・保育所・幼稚園・認定こども園		
8. 子どもセンター・児童館		
9. 福祉センター(子育て支援課・家庭児童相談室)		
10. 福祉センター(子ども・若者課)	11. 福祉センター(幼児課)	
12. 発達支援センター		
13. くすのきセンター(健康推進課)	14. 教育委員会	
15. 子育て雑誌、育児書	16. テレビ、ラジオ、新聞	
17. コミュニティ誌	18. インターネット	
19. 市の広報やパンフレット・ガイドブック	20. その他 ()	
21. 情報の入手先がない(わからない)		

問30 彦根市の子育て環境についてどう思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近所に子どもと同世代の遊び仲間がいる	2. 自然環境にめぐまれている
3. 風紀がよい	4. 子育てに関する情報が豊富である
5. 子ども会などの地域活動が盛んである	6. 子どもの施設の整備状況がよい
7. 学校などの教育施設の整備状況がよい	8. 文化施設の整備状況がよい
9. 医療機関・施設の整備状況がよい	10. 遊び場が整っている
11. 交通の便がよい	12. 公共施設や道路が子育てに配慮されている
13. 子連れで利用しやすい店舗が多い	14. 子育てしながら働ける職場が多い
15. 特に何も思わない	16. その他 ()

問33-2 問33で「2. 育児休業を取得した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

- | |
|--|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問33-3へ
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|--|

(2) 母親

- | |
|--|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問33-3へ
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|--|

問33-3 問33-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。希望するタイミングで育児休業から職場に復帰することができましたか。父親、母親それぞれに、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親 (1つに○)	(2) 母親 (1つに○)
1. 希望するタイミングで復帰した	1. 希望するタイミングで復帰した
2. 希望する保育所に入るため、希望するタイミングより早く復帰した	2. 希望する保育所に入るため、希望するタイミングより早く復帰した
3. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより早く復帰した	3. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより早く復帰した
4. 経済的理由で、希望するタイミングより早く復帰した	4. 経済的理由で、希望するタイミングより早く復帰した
5. 人事異動等、職場の都合のため、希望するタイミングより遅く復帰した	5. 人事異動等、職場の都合のため、希望するタイミングより遅く復帰した
6. 希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	6. 希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
7. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	7. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
8. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより遅く復帰した	8. 配偶者や家族の希望があったため、希望するタイミングより遅く復帰した
9. 職場の環境が整っていなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	9. 職場の環境が整っていなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
10. 子どもをみてくれる人や場所がなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した	10. 子どもをみてくれる人や場所がなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した
11. その他 ()	11. その他 ()

問34 総合的にみて、彦根市は子育てしやすいところだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 子育てしやすい | 2. やや子育てしやすい |
| 3. どちらともいえない | 4. やや子育てしにくい |
| 5. 子育てしにくい | 6. その他 () |

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

